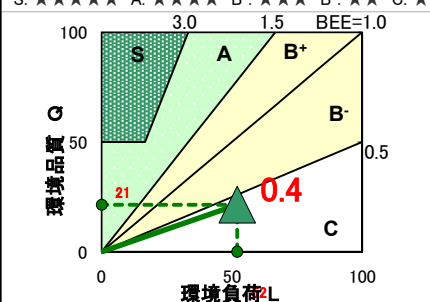
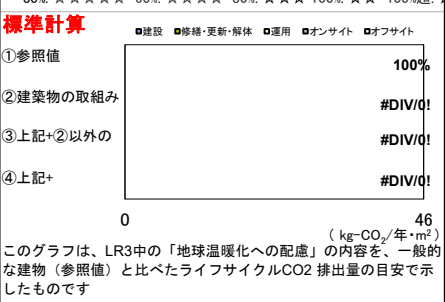
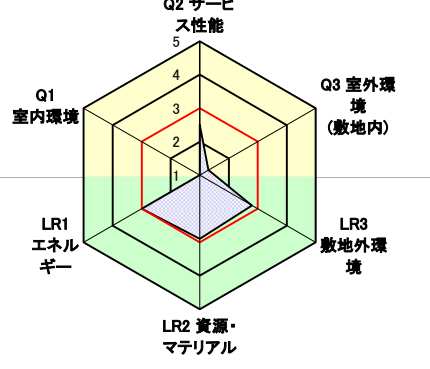


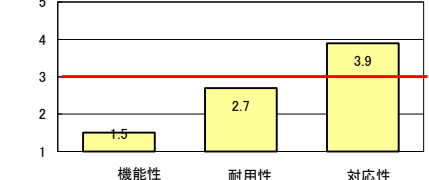
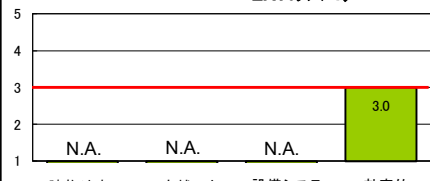
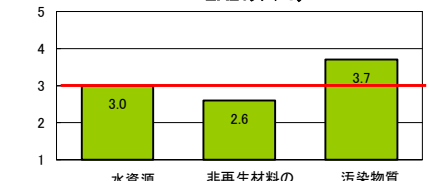
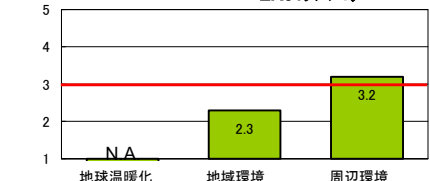
CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)環境のみかた利右衛門工場棟	階数	 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください	
建設地	静岡県焼津市利右衛門字六軒屋26	地上1F		
用途地域	準工業地域	構造		
地域区分	7地域	平均居住人員		
建物用途	工場	年間使用時間		
竣工年	2025年12月 予定	評価の段階		
敷地面積	7,820 m ²	評価の実施日		
建築面積	2,760 m ²	作成者	鈴木浩峰	
延床面積	2,760 m ²	確認日		
		確認者		

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE=0.4 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★ 	標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ 	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質 Q1 室内環境 Q1のスコア= 0.0  音環境 温熱環境 光・視環境 空気質環境	Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.5  機能性 耐用性 対応性	Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア= 1.3  生物環境 まちなみ 地域性・
LR 環境負荷低減性 LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.0  建物外皮の 自然エネ 設備システ 効率的	LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 2.9  水資源 非再生材料の 汚染物質	LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 2.8  地球温暖化 地域環境 周辺環境

3 設計上の配慮事項		
総合 ・これはCASBEE静岡(2016年版)による評価です。	その他 特に無し	
Q1 室内環境 0	Q2 サービス性能 ・作業場天井高を13m確保。 ・標準的な維持管理仕様ではあるが、継続的に利用する側の普段のメンテナンスし易さを考慮した設計とした。 ・耐用年数の長い配管を採用して更新必要間隔を長く出来	Q3 室外環境 (敷地内) ・建物周囲にできる限り死角空間をつくらないようにし、防犯性に配慮した。
LR1 エネルギー ・LED照明の採用するなど、設備システムの高効率化に配慮している。	LR2 資源・マテリアル 0	LR3 敷地外環境 ・出入口付近での安全を確保する為、出入口付近では歩行者・車両共に十分な見通しを確保する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される